

取扱説明書

クーラントファンネル

品番：# 3 1 3 1 2 0 0 0 0 型式：MT-100

1, 使用方法

- ①ラジエーター内の水温が下がっている事を確認して、ラジエーターキャップを外してください。
- ②ラジエーターの口に合うサイズのキャップ (A, B, C, D) を選定してください。
- ③A, B, C と刻印されたキャップを選定した場合は、同じ英字が刻印されているアダプターを、Oリングを下にしてラジエーターの口に挿入してください。D と刻印されたキャップを選定した場合は、アダプターDかアダプターEのどちらかがラジエーターの口に合います。サイズが合うアダプターを使用してください。
- ④キャップをラジエーターの口に確実に取り付けて、アダプターにファンネルを挿入してください。この時、ファンネルが地面と垂直にならない場合は、付属のエルボアダプター、及びストレートアダプターを使用して角度を調節し、ファンネルを挿入してください。
- ⑤クーラント、又は水をファンネルの1/3程度まで注ぎ込んでください。
- ⑥エンジンを始動させて、エア抜きをしてください。いずれサーモスタットが作動し、エアが抜け始めます。エアが抜け始め、ファンネル内のクーラントが少なくなると、クーラントをファンネルの1/3程度まで注ぎ込んでください。
- ⑦作業が終了し、ファンネル内にクーラントが残っている場合は、フルードストッパーを差し込み、ファンネルのみを取り外してください。この時、クーラントやファンネルが熱を持っているので注意してください。
- ⑧アダプターをラジエーターの口から外す時、若干のクーラントがこぼれます。ご了承ください。

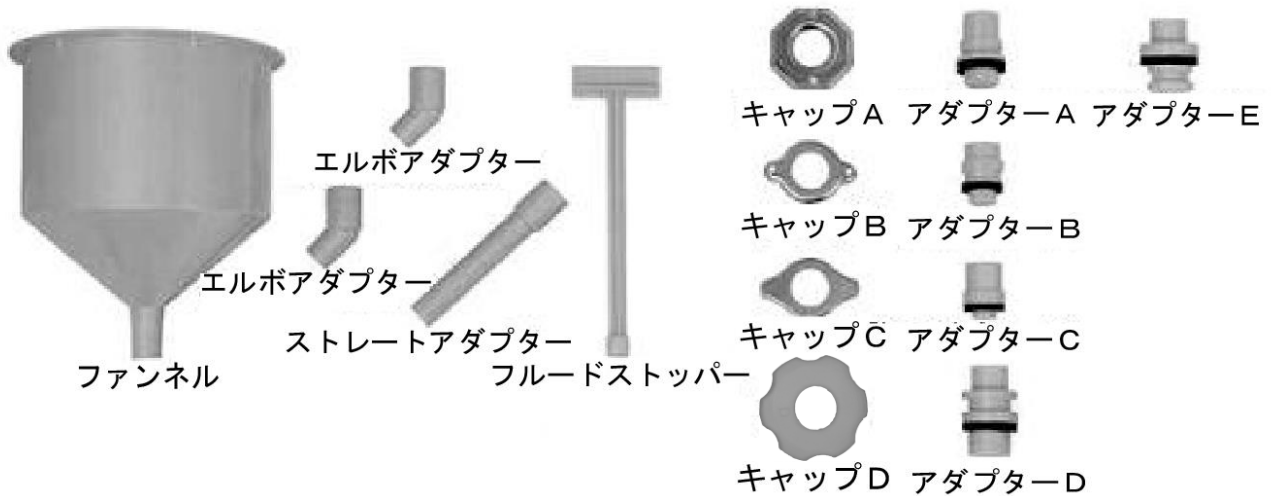
2, 注意事項

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

- ①クーラントが沸騰している場合は、絶対にキャップを外さないでください。クーラントが吹き出し、火傷を負う恐れがあります。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本商品は確実にラジエーターの口に取り付けてください。取り付けに不備があると液漏れが発生し、火傷を負う恐れがあります。又、本商品の能力を発揮出来ません。
- ②ラジエーターにクーラントが入っていない時は、エンジンを始動させないでください。オーバーヒートします。
- ③保管する場合は、必ず本商品に付着しているクーラントを洗い流してください。本商品の劣化が早まります。
- ④本商品はラジエーター形状により取り付け出来ない場合があります。
- ⑤キャップ形状が合わない車種 (ラジエーターの口) に本商品を無理に使用しないでください。液漏れの原因になります。



PA-MAN 株式会社 パーマンコーポレーション

フリーダイヤル

0120-202-800

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5

ホームページ

<https://Pa-man.shop/>

